

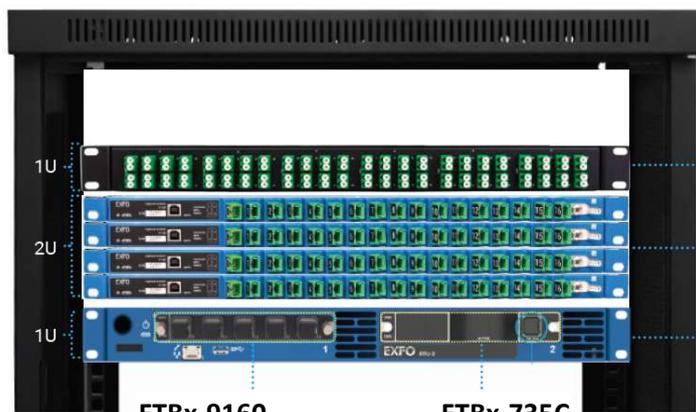
## 光ファイバ試験用 ラックマウント型プラットフォーム 【モジュラプラットフォームRTU-2】

- モジュラーユニットを使って柔軟性と拡張性を実現。  
次の搭載で、OTDR/iOLM技術によるファイバ特性を評価可能  
・FTBx-9160(光スイッチ) ・FTBx-735C(OTDR ファイバ特性)



- 外部光スイッチで拡張可能な光リンク管理（最大1024ポート）
- トラフィックのマルチプレクサ(テストアクセスモジュールカプラ)に結合した1650nm活線上のOTDRポートで、P2PとPON活線試験と監視が可能
- 高反射率境界フィルタによる追跡可能な試験方法で、1650nmでのPON E2Eファイバ減衰を測定

### RTU-2 by EXFO



#### ◆ラック搭載例

活線測定用 TAM Kit

拡張光スイッチ[RTUe-9120]  
最大1024ポート(256/1Uスイッチ)

RTU-2 リモートテストユニット  
FMSサーバにより遠隔制御可能

FTBx-9160

FTBx-735C

(光スイッチ) (OTDRファイバ特性)

# 仕様

## ◇プラットフォームRTU-2



### ■L1周波数、CAコード(SPS)

12チャンネル 連続トラッキングレシーバ  
ハーモニックレベル:最大-40 dBc/Hz  
スプリアス :最大-70 dBc/Hz

### ■メインフレームクアッドコア

Intel i7 プロセッサ/8GB /Windows 10 IoT OS

### ■フロントインターフェイス

1 x RJ45 10/100/1000 Mbit/s (マネジメントポート)  
1 x USB 3.0

### ■リアインターフェイス

2 x RJ45 10/100/1000 Mbit/s  
(マネジメント+ イーサネットポート)  
5 x USB 3.0  
リレイコンタクト×3 (出力、システム、ユーザー構成可)

### ■ストレージ 128 GB SSD 内部メモリ

### ■電源供給 -48VDC DC,10A (オプション:AC操作向け外部AC-DCアダプタ)

### ■消費電力 25W(OTDR測定時)/40W(一般)

### ■寸法 44mm x 482mm x 262mm

### ■重量 5.1kg(ブラケット含む)

### ■環境 使用温度-5°C~+50°C/保管温度 -40°C~+70°C



## 安全に関するご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

## その他付記事項

- 仕様及び外観は製品改良のためお断りなく変更する場合がありますのでご了承下さい。
- このカタログの内容についてのお問い合わせは、当社(下記)におたずね下さい。

# 関連商品

## ◇FTBx-9160(光スイッチ)



### ■出力ポート数 4

### ■操作波長 (nm) 1290-1650

### ■1530 nm~1650 nm での挿入ロス(dB) 0.7 ※コネクタ1個分のロスを含む一般数値

## ◇FTBx-735C(OTDRファイバ特性)



### ■波長 (nm) 1650

### ■内部フィルタ機能(稼働試験時) OK

### ■ダイナミックレンジ (dB) 41(20μ秒時点) ※SNRでの平均3分間の一般ダイナミックレンジ:1

### ■PON デッドゾーン (m) 30

### ■サンプリング解像度最小値 (m) 0.04

### ■サンプリング数 最大256,000

### ■HRD測定時間 (s) 4 ※ネットワーク遅延を除く

### ■HRD測定ロス範囲 (dB) 18~35

### ■HRD最小分離距離 (m) 0.6 ※アッティネーションの近似値間の一般数値

### ■スプリッタ~HRD最大距離 (km) 8

### ■ソースモードトーン周波数 (kHz) 0.27, 0.33, 1, 2

取扱元



原田産業株式会社 AIFチーム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目2番1号 東京海上日動ビル新館

Tel:(03)3213-8391

Fax:(03)3213-8399

<https://infocom.haradacorp.co.jp/optical-fiber-tester/rtu-2>